

【プレスリリース】

2023年9月6日



立教大学への推薦進学枠が160名に増加

香蘭女学校中等科・高等科（東京都品川区、学校長：鈴木弘）は、立教大学（東京都豊島区、総長：西原廉太）と系属校推薦における推薦枠数を2025年度立教大学入学予定者から160名に増員することを締結しました。

香蘭女学校と立教大学との関係

香蘭女学校は、英国聖公会のE・ピカステス主教による「聖ヒルダ・ミッション」の事業の一つとして、「女子の教育」のために建てられたミッションスクールです。1888年に創立して以来、本年度で135周年を迎え、キリスト教の信仰に基づく全人的な関わりをもって女子を育てるという伝統を守り続けてきました。

立教大学は、1874年にアメリカ聖公会の宣教師チャニング・ムーア・ウィリアムズ主教が設立した、聖書と英学を教える私塾「立教学校」から始まりました。

香蘭女学校と立教大学は、ともに聖公会関係学校に属しています。香蘭女学校は、立教大学との協定に基づき6年一貫教育を行い、一定程度の生徒を立教大学へ推薦しています。1951年に2名の推薦者から始まり、2020年に97名、2025年立教大学入学予定者から、学則定員数と同数の160名に増員になります。



本リリースに関するお問い合わせ先

香蘭女学校中等科・高等科 事務所 TEL：03-3786-1136